

ぞう組 茶花作品展

R3. 6. 17



年長児ぞう組の子ども達が、6月のお茶のお稽古で茶花に挑戦しました。



集まったたくさんのお花入れ(花器)や季節の花の中から、一人ずつ気に入ったものを選び、思い思いに花を生けていきます。

最初に植田先生から、花の選び方や立て方を教えてもらいました。



入れすぎるとお花も苦しくなるので、1つの花入れに1種類から3種類くらいのお花を選べるといいですね。



植田先生がたてた涼やかな茶花

どれにする…?



ほく、これにしようかな!

この花と、あとは…
どの花にしようか

うん、いい感じ!
私はこれに決めた!



いよいよ子ども達も挑戦!
どんな作品を思い描いているかな?

この花、ちょっと
長いかなあ…?



赤い花をこっちの向きに
して…いいかなあ…?

園長先生、どの花が
いいですか?



この白いお花は、どう?

どの子も真剣に花入れやお花と向き合い、たくさんのお花に目移りして悩んだり、「これだ!」と自分の中の「好き」の気持ちを大切にして決めたりしながら、作品を仕上げました。どれも、個性あふれる作品となりました。



《あそふ ゆあ》



《さとう りゅう》



《こつがい しゅうや》



《すずき ゆうと》



《かねこ りく》



《さとう まり》



《さとう すず》



《さとう みあ》



《もてぎ とうま》



《すだ りひろ》



《かねこ ようた》



《さとう ゆきと》



《いず ゆうし》



《やましな りく》



《もてぎ ひろと》



《いとう こあ》



《おおた ゆうと》



《さとう せな》



《うぬま にいな》



《つちだ ゆきと》



《さとう よしと》



先生、このお花いい匂いする!!



ほくも、こういうのしたいなあ!



どれも上手だねえ!

茶花展は、ぞう組だけでなく、小さいお友達や保護者の皆さんも見に来てくれました。皆さんが、ぞう組さんの力作に、感激！
小さいお友達も、「ぞう組になったら、やってみたい！」と、ぞう組への憧れが一つ増えました。